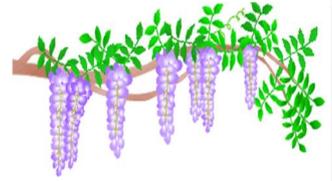




市川市立妙典中学校だより 5月号

息吹 03



学校教育目標 未来を拓く妙典中学生 ～明るく・正しく・美しく～

○ふれあいを大切にする生徒 ○進んで学ぶ生徒 ○頑張り抜く生徒 令和3年5月20日

〔 表題「息吹」は、妙典中学校歌、2番の歌詞「♪～世界の息吹うけとめて、生きる力を身につけん～♪」から付けました。「03」は令和3年度を表しています。生きる力を身につけ、未来を拓く妙典中学生の育成を目指します。 〕

生徒主体で生徒が輝く「炎の体育祭」

雨で一日順延になりましたが、5月14日（金）、さわやかな快晴に恵まれた絶好の体育祭日和のなか、第36回体育祭を無事、開催することができました。前日は雨で十分に準備ができなかったため、朝早くから、水取り作業、テント設営、机や椅子の設置、用具の準備、入場門の装飾、ライン引き、校庭を均す作業、石拾い、開閉会式のリハーサル等々…、たくさんの生徒が一生涯懸命力を合わせて準備していました。前日までの準備も含め、妙典中の生徒たちはみな指示待ちではなく、自分でやるべきことを考え、生徒同士が声を掛け合って仕事をします。「生徒主体」が自然と身につけていて、やらされているのではなく、「自分たちの行事を自分たちで運営する。」という意識が高いのです。本当に感心します。



今年度のスローガンは「**炎の体育祭～心と心を密にして～**」になりました。もちろん生徒が考え、選んだものです。最初の挨拶で、スローガンに込められた思いに触れ、協力する中で仲間の良さを再発見する機会になってほしい旨を話しました。その後、プログラムに従って行われる各競技で生徒の皆さんは、一生懸命競技に取り組む姿、仲間を全力で応援する姿、失敗してしまった仲間を励ます姿、スムーズに競技が進むために、用具の準備や着順確認、審判をする姿等、様々な姿を見せてくれました。きっと、仲間が頑張る姿や心配りをする姿から、仲間の良さを見つけることができたのではないかと思います。

今年も保護者や地域の皆様にご来校いただけなかったことは本当に申し訳なく、残念に思っていますが、生徒たちは「この状況下で体育祭ができる喜びと感謝」を胸に、個人競技、団体競技、学級対抗リレー、部活対抗リレー、紅白リレーなどの競技に、思いっきり躍動していました。棒を利用した二人三脚や、綱をびんと張って距離を保っていないとボールをうまく運べない「ソーシャルディスタンスリレー」など、工夫を凝らした競技も印象的でした。



応援席にはどのクラスにも一生懸命「学級旗」を振っている生徒がいて、話を聞くと工夫した点や誰が頑張って作っていたかなど、みな誇らしげに説明してくれました。どの旗も素材や縫製、刺繍や塗装など、みんなで時間と手間をかけて作ったことがよくわかる、素晴らしい「作品」でした。

応援合戦は紅白合同で、声を出さない形で「演舞」が行われ、短期間ながら日々一生懸命練習して仕上げた応援団の見事な演技に、大きな感動の拍手が上がっていました。

他にも「妙典中の生徒はすごいな」と感じる事がたくさんありました。どの生徒もトップを争っているときも、大きく差をつけられているときも変わらず最後まで全力を尽くして競技に取り組んでいました。順位が良ければもちろん大喜びしますが、結果にかかわらず頑張りきったこと自体に満足し、いい表情で笑い合っていました。競技後にルールに照らして順位の降格が発表されても、審判係の判定に不満や落胆の態度を見せることなく、素直に受け入れていました。どれも当たり前のことかもしれませんが、なかなかできないことだと思います。

体育委員長をはじめとする代表生徒の開閉会式での淀みなく的確な言葉も本当に素晴らしいものでした。様々な場面で見られた友達への温かな心遣いにも感動しました。



体育祭開催のためにご協力いただいたPTA役員はじめ保護者の皆様、パトロールや後片付けに力を貸していただいたおやじの会の皆様、ご理解・ご協力ありがとうございました。

自分たちで作り上げ、たくさんの「感動」と「達成感」、そして「仲間との絆」が得られた最高の体育祭になりました。これからの学校生活に繋げ、1・2年生は3年生のリードで実践できた「生徒主体の体育祭」の伝統を、来年以降も大切にしてもらえたらと思います。

部活動 春季大会等の記録

- 陸上部 市川・浦安支部陸上競技 記録会
男子400m 第1位 男子3000m 第7位 男子砲丸投げ 第7位
女子100m 第6位 第7位 女子100mハードル 第3位
女子4×100mリレー 第3位 女子砲丸投げ 第6位 第7位 第8位
男子400m 第2位 男子3000m 第4位 男子砲丸投げ 第7位
女子100m 第5位 女子200m 第8位 女子100mハードル 第5位
女子4×100mリレー 第7位 女子砲丸投げ 第6位 第7位
- 卓球部 市川浦安地区春季大会
男子団体 優勝(県大会出場) 女子団体 第3位(県大会出場)
男子シングルス 優勝 第3位
千葉県中学校卓球大会 男子団体 優勝
- 剣道部 市川市・浦安市交流大会 女子団体 準優勝
- バドミントン部 市川市・浦安市春季大会
男子団体 第3位(県大会出場) 女子団体 第3位(県大会出場)
男子シングルス 準優勝(県大会出場) 男子ダブルス 第5位
女子シングルス 第3位(県大会出場) 第5位
- 女子バレーボール部 春季市民大会 優勝(県大会出場)
- 女子ソフトテニス部 市川市・浦安市選手権大会 女子個人の部 第5位(県大会出場)
- 野球 市川市・浦安市春季大会 第3位



感染防止対策の現状について

本市に適応中の「まん延防止等重点措置」や東京都に発出中の「緊急事態宣言」が延長されたこと等を受けた、対応の現状についてお伝えいたします。ご理解・ご協力をお願いいたします。

○部活動について

下記の通り対応するよう市川市教育委員会より通知がありました。これに沿って活動しています。

- 活動について 「新たな学校生活スタイルガイドライン」の部活動に関する事項を徹底する。
- 対外試合・合同練習について 範囲を市川浦安市内とする。
- 大会参加について
 - 参加人数を大会に出場するメンバーのみとし、応援生徒及び保護者の参加は極力控える。
 - 学校長の判断の下、大会主催者の新型コロナウイルス感染症対策を守って参加する。

○旅行的行事について

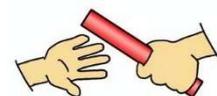
中学校長会として「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」等を十分に踏まえ、旅行業者と連携しながら実施の方向で準備を進めることを申し合わせ、延期する場合の判断基準を下記の通り決めました。本校の修学旅行については、予定通り7月の実施に向けて準備しておりますが、延期・変更等が必要な状況になった場合は、随時判断しお知らせいたします。

- 修学旅行等の泊を伴う行事(企画料以外のキャンセル料等が発生する21日前)
 - 実施予定期間中に市川市または目的地がまん延防止等重点措置の適応地域となっている、または適応地域となる見通しがある場合
 - 隣接する1都2県または目的地及び近隣県に緊急事態宣言が発出されている場合、または発出される見通しがある場合
 - 上記によらない場合であっても、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、延期や旅行先の変更等を柔軟に検討する。
 - 当該校で実施予定日の2週間前までに、当該学年の中で新型コロナウイルス集団感染発生等に伴う学級閉鎖を行った場合
- 校外学習等の泊を伴わない行事
 - 千葉県または目的地に緊急事態宣言が出ている場合
 - 当該校で実施予定日の2週間前までに、当該学年の中で新型コロナウイルス集団感染発生等に伴う学級閉鎖を行った場合

○感染拡大防止へのご協力について

本市における児童生徒の陽性者の多くは、家庭内感染と思われることから、ご家族におかれましてはより一層の感染拡大防止意識の向上についてご協力をお願いいたします。また、生徒本人のみならず、家族が体調不良の場合も、登校を控えることを徹底していただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

校長室より…



体育祭の種目の一つ「部活動対抗リレー」に、みのり学級もチームを組んで参加しました。「人数が足りないので校長先生、助っ人お願いします。」ということで、もともと体を動かすのが大好きなので、喜んで「みのりチーム」の一員になりました。開設2年目の今年は人数も増え、活気あふれるみのり学級です。バトンパスの練習にも参加しましたが、和気あいあいの中にも真剣に取り組み、とてもいい雰囲気でした。いよいよ本番。大緊張しながらも、練習の成果を発揮してしっかりバトンも繋がり、無事ゴールイン。うまくいかなかったと悔しがる仲間にはみんな優しく声をかけ、みのり学級の子供たちは本当に素敵です。これからも成長を見守っていきたいと思います。